

府中市学校施設改築・長寿命化改修計画（案）のパブリックコメント手続の実施結果について

1 意見の提出期間

令和元年12月21日（土曜日）から令和2年1月20日（月曜日）まで（必着）

2 意見の提出者数等

提出者数	件数	意見の提出方法（人数）				
		Eメール	FAX	郵送	意見投函箱	窓口
2人	9件	1人	0人	0人	1人	0人

3 意見の概要及び意見に対する市の考え方

意見の種類	意見の要旨	市の考え方
学校施設の地域開放について	学校の老朽化対策の進め方の中に、高齢者の方も学校へ行けるスペースがあるとよい。また、寺子屋的な教室や学生とのコミュニケーションが図れるオープンな教室があるとよい。	本市の老朽化対策の基本的な在り方として、「③地域と連携し、地域の拠点となる学校について」（P68）を掲げており、その一つとして、災害時に避難所として開放する「多目的ルーム・家庭科室・会議室・和室」については、地域開放を行う諸室と位置付けており、地域開放の拡充を図っていきます（P77）。 さらに、その他の諸室についても、各学校の基本計画及び基本設計の段階で、学校や地域の意見を取り入れながら、必要に応じて、地域開放の範囲を拡充することとしています（P77）。 また、各諸室の使用方法や地域と学校との交流・連携については、今後、学校と協議し検討してまいります。
エコスクールについて	府中市の「府中市地球温暖化対策地域推進計画の中間見直し（平成29年1月）」では、すでに下記の項目は実施することになっているので、実施をお願いしたい。 (6) 学校のエコスクール化の推進 ④-12 校庭の芝生化の推進 ④-13 太陽光発電システムや太陽熱利用システムの導入の推進 ④-14 施設内緑化（緑のカーテンを含む）推進 ④-15 学校における雨水利用の推進	本計画は、「環境基本計画」や「地球温暖化推進計画」など、学校施設に関連する計画との整合性を図ることに努めることとしています（P11）。 また、学校施設の改築を進めるに当たっての整備方針である「学校施設の全体整備方針」（P87）では、「(8)環境に配慮した学校施設」の中で「①省エネルギー・省資源型の学校施設を整備します」としており、具体的な建物や各諸室の整備方針については、「学校施設における建物の整備方針及び配置方針」（P88）及び「学校施設におけ

<p>④-16 校内の照明器具の省エネ機器への転換を推進</p> <p>④-17 環境学習を推進・支援するための制度等の検討・整備</p> <p>④-18 学校を対象とした環境学習プログラムの推進及び地球温暖化対策に関する学習教材の作成</p>	<p>る各諸室の整備方針」(P90)に記載しています。</p> <p>これらのことから、学校施設の老朽化対策においては、関連計画と整合性を図りながら、環境に配慮した学校づくりを進めていきますが、具体的な方策については、環境教育の効果に加え、コスト面や災害時の使用を総合的に考慮し、各学校の改築事業の実施時に検討してまいります。</p>
<p>夏の高温対策として、雨水を利用した打ち水システムを考慮してほしい。</p>	<p>同上</p>
<p>学習教材としてエコ設計した部分を「校内エコツアー」のスポットとするなど、児童・生徒や見学者がわかるようにしてほしい。</p>	<p>同上</p>
<p>学校設備の断熱性能を高めるために、初期コストはかかるが、長期的な維持管理コストは低減できるので、「非開口部への断熱材の配置」、「開口部はペアガラス」を採用してほしい。</p>	<p>同上</p>
<p>勾配屋根は、体育館なども含め、全棟で実施し、将来的なゼロエネルギー学校を目指して可能な限り広い面積に太陽光パネルを設置してほしい。</p>	<p>同上</p>
<p>自然換気による室温調節を可能な限り行うために、各学校の風向、風速の情報を集めて生かしてほしい。</p>	<p>同上</p>
<p>建替え設計の具体的な設計ツールとして「学校施設のCO2削減設計検討ツール(略称:FAST)」(国立教育政策研究所文教施設研究センターにおいて公開した学校施設が排出するCO2の量を計算するパソコン用プログラム)を活用して校舎をエコ改修した際のCO2の削減量を試算し、各学校のエコスクール化を数値で把握し、改善する努力をしてほしい。</p>	<p>改築における具体的な設計ツールとして、CASBEE(建築環境総合性能評価システム)の導入を検討しており、設計時に環境性能評価を行うことにより、環境に配慮した学校づくりを進めてまいります。</p>

	<p>すでに設計に入っている府中8小、府中1中の建て替えにも、エコ設計を活かしてほしい。</p>	<p>府中8小及び府中1中の改築事業については、「学校施設の全体整備方針」(P87)を踏まえた整備を行うことから、環境に配慮した学校づくりについては、費用対効果を考慮し、改築事業を進めてまいります。</p>
--	--------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------